

出産手当金請求書

組合員証	記号	9098	組合員	フリガナ	キョウサイ ハナコ	性別	生年月日
	番号	90999		氏名	共済 花子	男・女	昭和 平成 60年4月20日
個人番号 ※				※ 組合員証記号・番号を記入の場合は不要です。			
所属機関	名称	〇〇町役場		組合員の資格を取得した日	昭和 平成 22年4月1日		
	所在地	〇〇町〇〇123-1		組合員の資格を喪失した日	平成 年 月 日		
出産予定日		出産年月日		標準報酬月額	13 等級	200,000 円	
平成 〇年 〇月 〇日	平成 〇年 〇月 〇日						
勤務できなかった期間					請求金額		
平成 〇年 〇月 〇日 から 平成 〇年 〇月 〇日まで					133,320 円		
請求期間					単胎又は多胎の別		
平成 〇年 〇月 〇日 から 平成 〇年 〇月 〇日まで					1. 単胎 2. 多胎(出生児数 人)		
<p>上記のとおり請求します。</p> <p>熊本市町村職員共済組合理事長 様</p> <p>平成〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>請求者 住所 (組合員) 氏名</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">この欄は、自署の上、押印をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">(印)</p>							
<p>上記の記載事項は事実と相違ないものと認めます。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>職名 所属所長 氏名</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">所属所長証明欄</p> <p style="text-align: right;">(印)</p>							

共済組合使用欄(これより以下には記入しないでください。)

決定伺	課長	課長補佐	係長	係員
下記のとおり決定してよろしいか。				
※決定額 円				

出産手当金の額(調整前の額) = 給付日額 × 支給日数

- 標準報酬日額(A) = 掛金の標準となった標準報酬月額額の22分の1に相当する金額
- 給付日額(B) = 標準報酬日額 × 2/3

算定表	標準報酬日額(A)	給付日額(B)	支給日数(C)	出産手当金(D)	調整額(E)	※ 差引支給額
	9,090 円	6,060 円	22 日	133,320 円	円	133,320 円
	10円未満四捨五入	円未満四捨五入	土・日曜日を除く	(B) × (C)	支給額算定調書参照	(D) - (E)



出産についての医師又は助産婦の証明書

証明事項	出産した者の氏名			
	出産予定年月日	平成 年 月 日	出産年月日	平成 年 月 日
	単胎・多胎			
	生産・死産	満 () 週 () 日		
上記のとおり村				
平成 年 月 日				
証明者		医療施設の名称・所在地		
		医師・助産師の氏名		印
		TEL ()		

医師の証明欄

同意書

出産手当金の支給を受けるにあたり必要があるときは、出産手当金に関する情報について、熊本県市町村職員共済組合が、私の出産について証明した医師又は助産師に情報の提供を求めることに同意します。

熊本県市町村職員共済組合理事長 様

平成 年 月 日

組合員氏名

この欄は、自署の上、押印をお願いします。

印

(注) 同意書への署名押印がない場合、出産に関して共済組合が医療機関又は担当医師に確認したい情報があるときは、請求者ご自身に、直接、医療機関又は担当医師に当該情報の提供をお願いしていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

報酬支給額証明書

平成 〇 年 〇 月の産前産後休暇期間の給与報酬について、下記のとおり証明します。

平成 〇 年 〇 月 〇 日

所属機関の長 職名 〇〇町長
又は
給与事務担当者 氏名 〇〇 〇〇

印

組合員証	記号	9098	組合員	フリガナ	キョウサイ ハナコ	標準報酬月額		当該月の勤務を要する日数A		当該月の休暇取得日数	
	番号	90999		氏名	共済 花子	200,000 円	22 日	22 日			

期 間	平成 〇 年 〇 月 分給与報酬	給与支給合計額 (給与報酬①+②)	減額された給与報酬	給与減額合計額 (減額報酬①+②)
給与報酬①		支給実績 0 円	減額実績 200,000 円	給与減額合計額 (減額報酬①+②) 200,000 円
種別	本来の支給額			
給料月額	180,000円			
合計	B1 0 円			
給与報酬②				
種別	本来の支給額	支給実績	減額実績	※給料月額の減額 G勤務1時間当たりの減額単価 1,000 円 H減額対象時間 7.75 時間 I 減額給料月額 7,750 円
諸手当	扶養手当 20,000円			
	住居手当			
	通勤手当			
合計	C1 0 円			
		C2 20,000 円		

支給額算定調書

報酬日額	報酬①	D1 (B1÷A)	8,181.81 円	1日当たりの減額された報酬日額	報酬①	D2 (G×7.75h)	7,750.00 円
	報酬②	E1 (C1÷22)	909.09 円		報酬②	E2 (C2÷22)	909.09 円
	合計	F1 (D1+E1)	0 円		合計	F2 (D2+E2)	8,659 円

(注) F1~F2欄の金額に1円未満の端数が生じる場合には、端数を切り捨てた金額を記入してください。

(1) 出産手当金の日額の算定

$$\begin{aligned} & \text{標準報酬月額} && \text{標準報酬日額} \\ & (200,000) \text{ 円} \times 1 / 22 = && (9,090) \text{ 円 (10円未満四捨五入)} \\ & \text{標準報酬日額} && \text{給付日額} \\ & (9,090) \text{ 円} \times 2 / 3 = && (6,060) \text{ 円 (円未満四捨五入) } \dots\dots\dots \text{ア} \end{aligned}$$

(2) 給与報酬との調整額

$$\begin{aligned} & (F1 \quad 0 \text{ 円}) - F2 \quad 8,659 \text{ 円} = (\quad 0 \text{ 円}) \quad \text{(休暇1日当たりの調整額)} \\ & \text{(休暇1日当たりの調整額)} \quad \text{支給対象日数} \quad \text{休暇期間に支払われた給与報酬} \\ & (\quad 0 \text{ 円}) \times (\quad 22 \text{ 日}) = (\quad 0 \text{ 円}) \quad \dots\dots\dots \text{イ} \end{aligned}$$

(3) 支給額の決定

$$\begin{aligned} & \text{給付日額 ア} \quad \text{支給対象日数} \quad \text{調整額 イ} \\ & (\quad 6,060 \text{ 円}) \times (\quad 22 \text{ 日}) - (\quad 0 \text{ 円}) = \boxed{133,320} \text{ 円} \end{aligned}$$